

大阪府佛教会

第58回 佛教徒大会

全国災害物故者追悼法要
会員物故者追悼法要

講演会

『アバターと未来社会』

大阪大学基礎工学研究科教授
ATR石黒浩特別研究所客員所長

石黒 浩氏

北と南の御堂さんと
開通した公営日本初の地下鉄1号線

〈日 時〉令和5年 11月22日（水）午後3時30分開会

〈会 場〉ホテル日航大阪 5F 鶴の間

〈主 催〉大阪府佛教会・大阪府佛教青年会 〈協 賛〉大阪市仏教会

大会次第

開会の辞

法 要……………(PM3:30)

全国災害物故者追悼法要 会員物故者追悼法要

(真宗高田派 担当)

差
定

一、入堂

導 師 大乘寺 吉尾 弘教

一、着座讃 般舟讃より

一句目四句目

正覺寺 松原 俊幸

一、念佛正信偈(文類偈)

浄土文類聚抄(略文類)より

欣浄寺 武田 真暁

一、短念佛

聖賢寺 島 義厚

一、廻向文 観経疏玄義分より

伽陀の形式にて

一句目二句目四句目

浄福寺 松浦 清顕

一、退堂

光善寺 佐藤 信敬

以上

一乗寺 市橋 良隆

式典

挨拶	搦	大阪府佛教会	会長	村山廣甫
表彰	彰	住職在任 30 年		
祝辞	辞	(公財) 全日本仏教会	御代表	
		大阪府知事		吉村洋文 氏
		四天王寺管長		瀧藤尊淳 猯下
		大念佛寺管長		吉村暲英 猯下
		近畿宗教連盟理事長		荒木元悦 師

祝電披露

講演会

「アバターと未来社会」

大阪大学基礎工学研究科教授
ATR石黒浩特別研究所客員所長

石黒 浩 氏



村山 廣甫

(むらやま こうほ)

- ◆新西国第十二番霊場
西国七福神第一番霊場
萩の寺東光院住職
(霊場名は「萩の寺」)
- ◆新西国霊場会会長 (38 霊場)
- ◆(公財) 全日本仏教会
第三十五期理事
- ◆曹洞宗大教師

全一佛教活動略歴

- ・昭和62年(1987)
世界仏教徒青年連盟(WFBY)
人道奉仕常設委員会議長
- ・平成3年(1991)
大阪佛教テレホン
相談室会長(10宗派)
- ・平成15年(2003)
大阪府佛教会副会長
- ・平成16年(2004)
豊中市佛教会会長
(創立70周年)
- ・平成23年(2011)
国際宗教同志会(IRF)
会長(ローマ教皇特別謁見)
- ・令和2年(2020)
大阪府宗教連盟 副理事長

主著

- 先祖をまつる(ひかりのくに)
- 宗教判例百選(有斐閣)
- 萩の寺三部作全 4巻(便利堂)

ご 挨拶

「いのち」と「こころ」

第58回大阪府佛教徒大会が、昨年に続いて開催され、皆様方と無事再会することが出来ましたこと、まずもってご同慶の至りであります。

さて本会は、令和7年(2025)に開催される大阪・関西万博にコラボして、**第47回全日本仏教徒会議**を是非大阪の地での要請に応じて、大会旗を前回の開催地身延山より引き継いで今日に至っており、現在その準備期間中にあります。

この大阪・関西万博は、令和7年4月13日(日)より10月13日(月)184日間、世界中から150を超える国・地域及び国際機関が、「いのち輝く未来社会のデザイン」(designing future society for our lives)というテーマのもとに参加し、展示、イベントを行うほか、様々な交流が行われます。この万博期間中に全日仏の会議が開催される予定です。

平成17年(2005)に開催された愛・地球博に続き、20年ぶりに日本で開催される万博です。

前回の愛・地球博は、「自然の叡智」がテーマの、21世紀最初の万博開催で、小生も「心の再生・いのり」館でのシンポ「水・森・いのち」のパネリストとして発題させていただいております。

今回の万博では、メインテーマ実現のために、①「いのちを知る」、②「いのちを育む」、③「いのちを守る」、④「いのちをつむぐ」、⑤「いのちを拓げる」、⑥「いのちを高める」、⑦「いのちを磨く」、⑧「いのちを響き合わせる」の8つのテーマ事業が設けられました。そして、このテーマ事業プロデューサーには、それぞれ世界のトップランナー8人が就任され、自ら作り上げるパビリオンでの展示や、イベントを通じてそれぞれのテーマについて表現し、発信して頂くこととなっています。

そこで昨年は①「いのちを知る」担当の、青山学院大学の福岡 伸一教授にお越し頂き、「生命系全体の中にある、私たちの命の在り方を確認する」講演を頂戴して大好評を博しました。

今回は、新たな科学技術で人や生物の機能や能力を拡張し、「いのち」を拓げる可能性を探求する⑤ 石黒 浩 大阪大学教授に「アバターと未来社会」と題して映像を駆使してご講演していただきます。

ブッタの教えが、この8つのいのちの場を支え輝くデザインとなるように、私たち宗教者もプロデュースさせて頂ければと考えるのは、小生だけではありません。キーワードは「こころ」を問題にして行くべきでしょう。

これより清澤 悟副会長を実行委員長に、大阪・関西万博にコラボする仏教会ならではの、全日本仏教徒会議開催に向けて、勉強・準備の段階に入ります。何卒どうぞよろしくご理解ご協力のほどをお願い申し上げます。

最後になりましたが、本会の開催に当たり、物心両面にわたって、ご参加ご協賛下さいました各位に対して、厚く御礼申し上げますと共に、三宝の祝福あらんことを祈念して、ご挨拶といたします。

合 掌



石黒 浩氏

(いしぐろ ひろし)

大阪大学基礎工学研究科教授
ATR石黒浩特別研究所客員所長

講師紹介

石黒 浩 (いしぐろ ひろし)

ロボット学者／大阪大学教授 1963年生まれ。

大阪大学基礎工学研究科博士課程修了。工学博士。京都大学情報学研究科助教授、大阪大学工学研究科教授を経て、2009年より大阪大学基礎工学研究科教授(大阪大学荣誉教授)。

ATR石黒浩特別研究所客員所長(ATRフェロー)。

2020年より、JST MOONSHOT目標1プロジェクトマネージャー、大阪・関西万博テーマ事業プロデューサー。

2021年より、AVITA株式会社代表取締役。社会で活動するロボットの実現を目指し、知的システムの基礎研究と応用研究に取り組む。

これまでに人と関わるヒューマノイドやアンドロイド、自身のコピーロボットであるジェミノイドなど多数のロボットを開発。2011年に大阪文化賞受賞。

2015年に文部科学大臣表彰受賞およびシェイク・ムハンマド・ビン・ラーシド・アール・マクトゥーム知識賞受賞。2020年に立石賞受賞。

主な著書は「ロボットと人間」(岩波新書)、「ロボットとは何か」(講談社現代新書)、「どうすれば「人」を創れるか」(新潮社)、「アンドロイドは人間になれるか」(文春新書)等。

大会役員

◆大会委員長	-----	村山廣甫
◆大会副委員長	-----	南谷恵敬
◆	//	森快隆
◆	//	清澤悟
◆	//	吉村常妙
◆財務委員	-----	唐井正篤
◆	//	平田教信
◆監事	-----	丹農秀知
◆	//	立石泰教
◆事務局長	-----	二上寛弘
◆事務局次長	-----	井桁貴志
◆保険委員	-----	榎原清了
◆	//	村山博雅
◆	//	加藤慈証

◆実行委員

大阪府佛教会

大阪市仏教会	会長	白井忠雄
吹田市佛教会	会長	桐原良彦
摂津市佛教会	会長	間俊道
豊中市佛教会	会長	秦博文
箕面市佛教会	会長	難波明則
池田市佛教会	会長	葛野明規
豊能町佛教会	会長	宮崎純光
堺市佛教会	会長	松川了篤
堺市東部佛教会	会長	和多田良穂
泉北佛教会	会長	槇田光寿
和泉市佛教会	会長	菊谷善宥
泉大津市佛教会	会長	近藤一香
南河内市佛教会	会長	松山隆
南河内東部佛教会	会長	十石慈洋
河内長野市佛教会	会長	西洞院雄章
庭窪寺院連合会	会長	澤田友



大阪府佛教会

事務局：〒552-0021 大阪市港区築港1丁目13-3（釋迦院内）
TEL(06)6571-5710 / FAX(06)6573-5540